

「墨田区地域力育成・支援計画」中間改定（案）概要

1 計画見直しの背景と計画の位置づけ

(1) 計画見直しの背景

令和元年6月に策定した「墨田区地域力育成・支援計画」は、中間年度の令和3年度に見直しを行うこととしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による地域活動の停滞や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の開催延期等を受け、令和4年度に延期することとした。

この間、令和3年度には、「墨田区基本計画」が改定され、区政運営において、新たな社会の潮流に即した目標や方向性が示された。

また、「東京2020大会」の開催、大学誘致による2つの大学の開学・開設、「2021年度SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業」の選定等、区内における新たな動きも生じている。これらの状況を踏まえて中間改定を行い、「**全員参加による課題解決社会**」の実現を目指して、地域力の向上に取り組んでいく。

(2) 計画の位置づけ

これまでの「墨田区生涯学習推進計画」を総括し、地域力の育成・支援を主軸に再構築した計画となっており、「墨田区基本計画」に掲げる「**地域力日本一**」のまちを目指して、全庁的に推進していくため、地域力の向上を図る基本的な考え方及び施策を具体的に定めた計画である。

(3) 計画期間

中間の見直し後の後期計画の期間は、令和5年度を改定後の初年度とし、令和7年度までの3年間とする。

2 計画の中間評価

前期「墨田区地域力育成・支援計画」（令和元年度～令和4年度）では、計画に掲げる施策の目標を実現するため、6つの「重点事業」と157の「地域力向上事業」を推進し、着実な地域力の向上を図ることとしていた。中間改定に当たり、「重点事業」及び「地域力向上事業」について、各事業を実施した主管課が行政評価の指標等を踏まえ、事業の評価を行う進捗状況調査を実施した。

評価

A（十分な事業成果が得られた） B（一定の事業成果が得られた） C（不十分な事業成果であった）
D（事業の実施ができなかった） その他（実績がなく評価不可）

【掲載事業数】163（内訳：重点事業6 / 地域力向上事業157）

評価	A	B	C	D	その他
事業数	26	130	3	2	2

○この調査から、A評価・B評価の合計は、156事業（95.7%）となっていることから、おおむね計画通り事業を執行している結果となった。

3 課題の整理

新型コロナウイルス感染症の影響等をはじめ、SDGs、大学連携、自治体DX等の新たな動きや、地域力に関わる各種調査の結果を踏まえ、地域力の向上に向けた今後の課題を次のとおり整理した。

(1) 施策推進の視点1「人づくり」の課題

ア 少子高齢化、社会環境の変化による地域コミュニティの希薄化等による地域の担い手不足が進行
イ 構成員の高齢化や若手人材不足 ⇒適切な情報発信、ICTの活用、地域人材育成等が求められる。

(2) 施策推進の視点2「場づくり」の課題

「人生100年時代」と言われる現代、誰もが必要な時に必要な学びを通じて成長し、学んだことを活かせる社会の構築が求められている。⇒交流の場や機会、活動が広がる施設などが求められる。

(3) 施策推進の視点3「仕組みづくり」の課題

人材不足・資金不足、更にはコロナ禍による影響で、活動を継続していくことが困難となっている。⇒気軽に参加できる仕組み、地域におけるプラットフォームの構築、団体間の交流等が求められる。

4 計画の基本的な方向性

(1) 基本理念

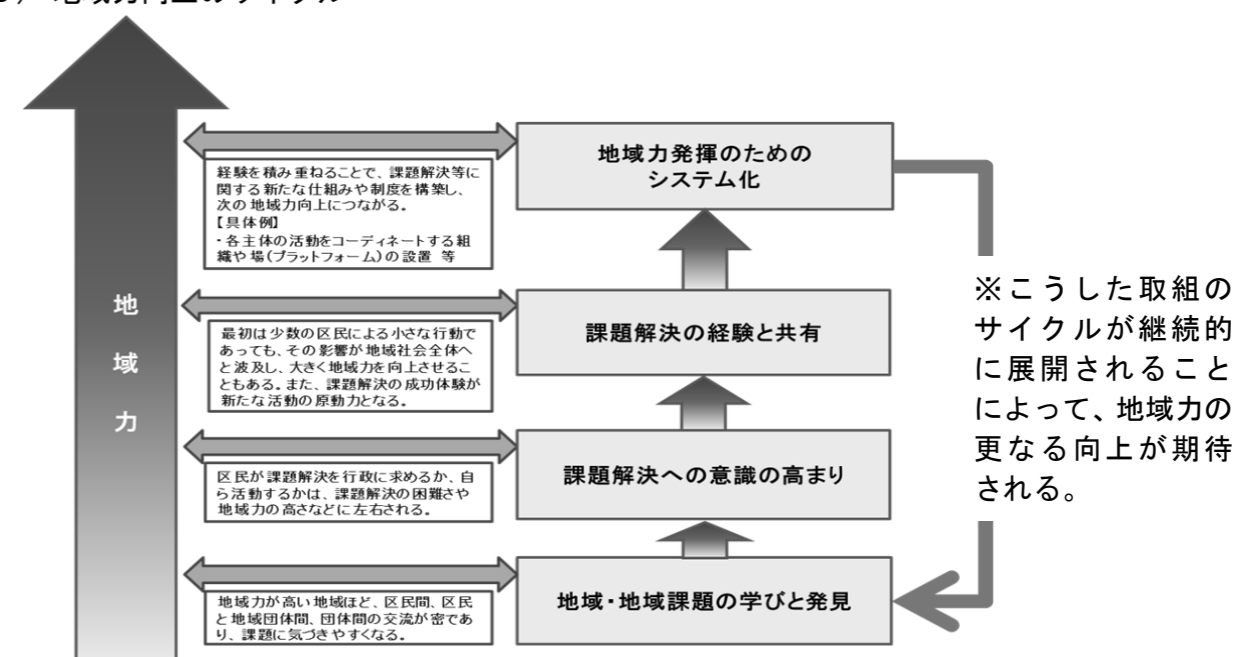
「**全員参加による課題解決社会**」の実現に向けて、多様な主体の学びと協働により地域力を高め、暮らし続けたい、働き続けたい、訪れたいまちづくりを推進する

(2) 目指すべき将来像

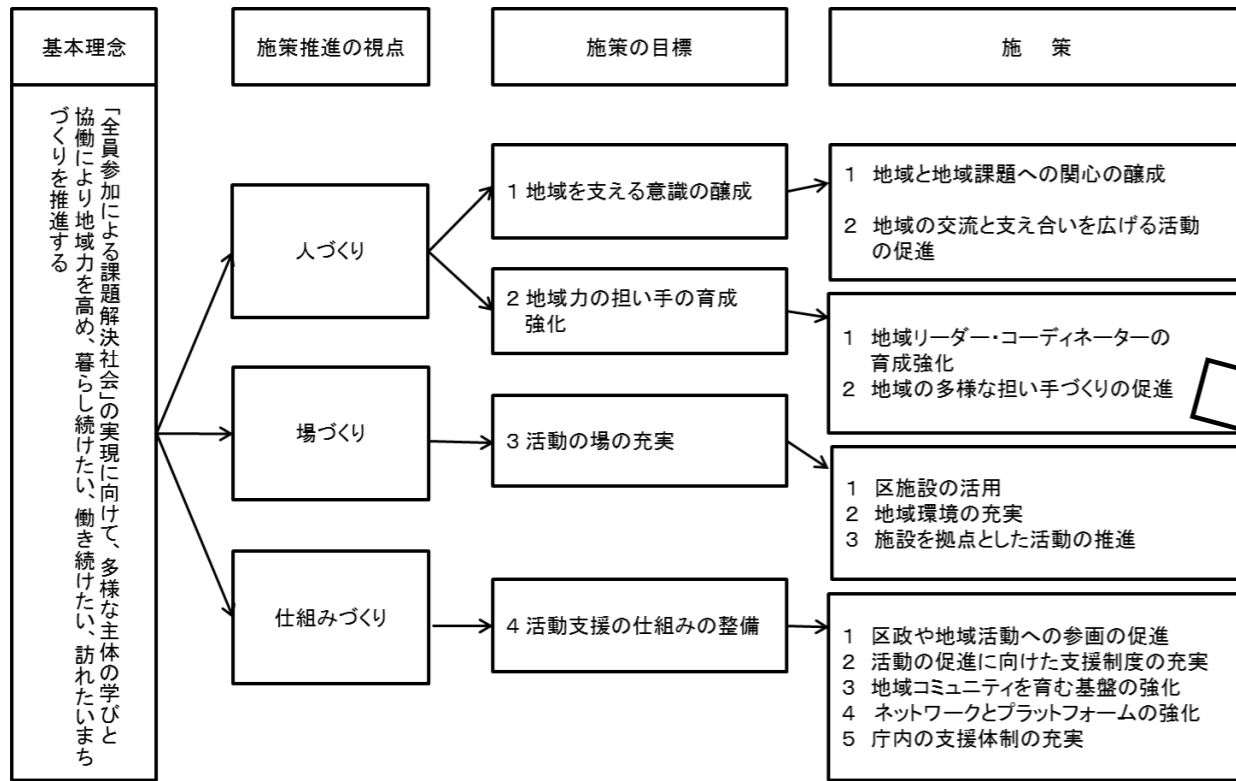
本計画では、地域力が向上する中で区民と区の目指す姿を以下のように想定している。

区民自らが地域の課題に気づき、その課題解決に向けて、他の区民や他の主体を巻き込みながら行動し、課題を解決している。そして、その体験を共有し、経験を重ねることにより、課題解決に関する新たな仕組みや制度を構築し、次の課題発見につなげている。

(3) 地域力向上のサイクル



(4) 施策の体系



本計画では、上記3つの視点で、4つの「施策の目標」を設定し、地域力の育成・支援施策を推進
 施策の目標1：地域を支える意識の醸成 施策の目標3：活動の場の充実
 施策の目標2：地域力の担い手の育成強化 施策の目標4：活動支援の仕組みの整備
 ※施策の目標ごとに成果目標を新たに設定する。

●施策の目標1
地域を支える意識の醸成
(成果目標1)
「過去1年間に地域の行事や社会活動に参加した」区民の割合

現状値	目標値
令和2年度 22.7%	令和7年度 50%

(成果目標2)
町会・自治会加入世帯数及び加入世帯率

現状値	目標値
令和3年度 世帯数 99,789世帯 加入率 64%	令和7年度 世帯数 106,400世帯 加入率 65%

●施策の目標2
地域力の担い手の育成強化
(成果目標1)
「現在ボランティア活動・地域活動をしている」区民の割合

現状値	目標値
令和2年度 10.1%	令和7年度 25%

(成果目標2)
「区と一緒に、区の事業やイベントなどを企画したり、実施したことがある」区民の割合

現状値	目標値
令和2年度 7%	令和7年度 30%

●施策の目標3
活動の場の充実
(成果目標1)
「地域の交流やさまざまな活動をする場や機会が提供されている」と思う区民の割合

現状値	目標値
令和2年度 56.4%	令和7年度 80%

(成果目標2)
コミュニティ施設の利用者数

現状値	目標値
令和3年度 利用者数 249,018人	令和7年度 利用者数 420,000人

●施策の目標4
活動支援の仕組みの整備
(成果目標1)
「地域力育成・支援事業」で実施する講座・ワークショップへの延べ参加者数

現状値	目標値
令和3年度 参加者数 429人	令和7年度 参加者数 1,020人

(成果目標2)
「協治(ガバナンス)まちづくり推進基金」による延べ助成団体数

現状値	目標値
令和3年度 団体数 78団体	令和7年度 団体数 113団体

(成果目標3)
「現在ボランティア活動・地域活動をしている」区民の割合

現状値	目標値
令和2年度 10.1%	令和7年度 25%

※目標値データ出所: 令和2年度⇒基本計画アンケート
令和3年度⇒所管課データ

5 具体的な施策の展開

施策の目標を実現するため、161事業を実施し、着実な地域力の向上を図る。161事業のうち、「本計画をけん引し、特に重点的に取り組む事業」を11事業選定し、「重点事業」とする。重点事業は、毎年度、評価・検証を行う。

地域力向上事業	【重点事業】本計画をけん引し、特に重点的に取り組む事業	11事業
	【地域力の向上に寄与する事業】地域力の向上につながる事業	150事業

(1) 重点事業

施策の目標	重点事業名
施策の目標1 地域を支える意識の醸成 1 地域と地域課題への関心の醸成 2 地域の交流と支え合いを広げる活動の促進 【掲載事業数】44 (重点2) 体系区分 1-1: 29・1-2: 15	■文化芸術の力を活用した地域力の向上【拡充】 【評価指標】区が主催や共催する文化芸術事業における参加者(来館者)数 (令和3年度) 237,385人 ⇒ (令和7年度) 453,800人 ■東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー継承事業【新規】 【評価指標】スポーツボランティア登録人数 (令和3年度) — ⇒ (令和7年度) 100人
施策の目標2 地域力の担い手の育成強化 1 地域リーダー・コーディネーター育成強化 2 地域の多様な担い手づくりの促進 【掲載事業数】25 (重点2) 体系区分 2-1: 14・2-2: 11	■地域力人材育成・活用事業の実施【拡充】 【評価指標】地域力人材データベース登録件数(個人・団体) (令和3年度) 45件 ⇒ (令和7年度) 115件 ■すみだ伝え合いラボの実施【新規】 【評価指標】区民が情報発信をしたいと思ったか (令和3年度) 63.8% ⇒ (令和7年度) 70%
施策の目標3 活動の場の充実 1 区施設の活用 2 地域環境の充実 3 施設を拠点とした活動の推進 【掲載事業数】26 (重点2) 体系区分 3-1: 9・3-2: 6・3-3: 11	■学びと交流の機会を提供する拠点施設の活用促進(生涯学習センターの機能充実) 【評価指標】稼働率 (令和3年度) 49.2% ⇒ (令和7年度) 70% ■スポーツと交流の機会を提供する施設の活用促進【拡充】 【評価指標】利用件数 (令和3年度) 529,175件 ⇒ (令和7年度) 880,700件
施策の目標4 活動支援の仕組みの整備 1 区政や地域活動への参画の促進 2 活動の促進に向けた支援制度の充実 3 地域コミュニティを育む基盤の強化 4 ネットワークとプラットフォームの強化 5 庁内の支援体制の充実 【掲載事業数】66 (重点5) 体系区分 4-1: 14・4-2: 29・4-3: 4 4-4: 11・4-5: 8	■すみだタウンミーティングの実施【拡充】 【評価指標】参加者が区政に対し「親近感を抱いた」と回答した割合 (令和3年度) 87% ⇒ (令和7年度) 95% ■協治(ガバナンス)まちづくり推進基金事業の実施 【評価指標】助成団体(延べ数) (令和3年度) 78団体 ⇒ (令和7年度) 113団体 ■町会・自治会活性化支援の実施【拡充】 【評価指標】町会・自治会加入世帯数(率) (令和3年度) 99,789世帯・64% ⇒ (令和7年度) 106,400世帯・65% ■公民学連携組織「UDCすみだ」の運営【新規】 【評価指標】区・地域と大学の連携活動 (令和3年度) 29件 ⇒ (令和7年度) 40件 ■地域力向上プラットフォーム事業の実施 【評価指標】地域力向上プラットフォーム設置数 (令和3年度) 1か所 ⇒ (令和7年度) 4か所

6 今後のスケジュール

- 令和4年12月: 区議会 地域産業都市委員会 (中間改定(案)報告)
- ～令和5年 1月: パブリックコメント実施
- 2月: 墨田区地域力育成・支援推進本部 (パブコメ後中間改定(案)報告)
- 3月: 区議会 地域産業都市委員会 (最終報告)